

8100

編 號	7.2.2	保 期	20	水
關 係	機 期	發 付 迄	完 結 迄	水

書類

昭和六年六月八日起案  
 起案者 大島  
 昭和六年六月八日檢出  
 檢出者 大島  
 取扱者 大島  
 發付後起案者 大島

(主務) 軍務局長

第二課長

大臣

次官

書記官

副官

軍務局長

局員

水路部長

第一課長

部員

軍令部

供覽

濟

昭和六年六月十三日 次官

内務次官

港湾工事施行ノ件回答

五月三十日附内務省立土第三四號ヲ以テ御照會

號番

官房第一八〇〇號

毎

頁

局部	官房	軍務	人事	教育	軍需	醫務	經理	建築	法務	航空	艦政
	大島										
	6.6.11										
	局築建	水路									
		6.6.15									
		受接									

軍令部第六十八六六六廿三

本件尚首主管上異存無之候

通

旨

終

0200

軍務局

内務省丘土第三四號

昭和六年五月三十日

第二課

海軍次官殿

内務次官

港灣工事施行ノ件照會

左記港灣工事施行ノ件當省ニ於テ認可ノ見込ニ有之候條貴省御意見  
承知致度

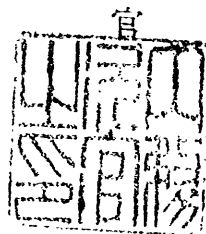
記

六場 所 若松港内

官房第 〆〆〆 號

官房受

六月六日



一、工 種 外港航路ニ設置シアル第五號桂燈浮標ノ位置ヲ變更ス

ルコト（別紙圖面ノ通）

變更ノ方位

現在ノ方位

若松燈台ハ二百五十七度 若松燈台ハ二百五十二度三十六分  
距離 三鏈五分ノ二 距離 三鏈五分ノ二

二、變更工事 期限 許可ノ日ヨリ三十日以内

三、工事 施行者 若松市

四、本件ニ對スル 吳鎮守府ノ意見 支障ナシ

備考

本件ハ豫テ貴省ト御協議 昭和三年一月廿七日二丘土第一一四號  
同 二月四日官房第三三〇號ノ二

照會ノ上認可セル若松築港株式會社起業若松港外港航路擴張海  
回答

0022

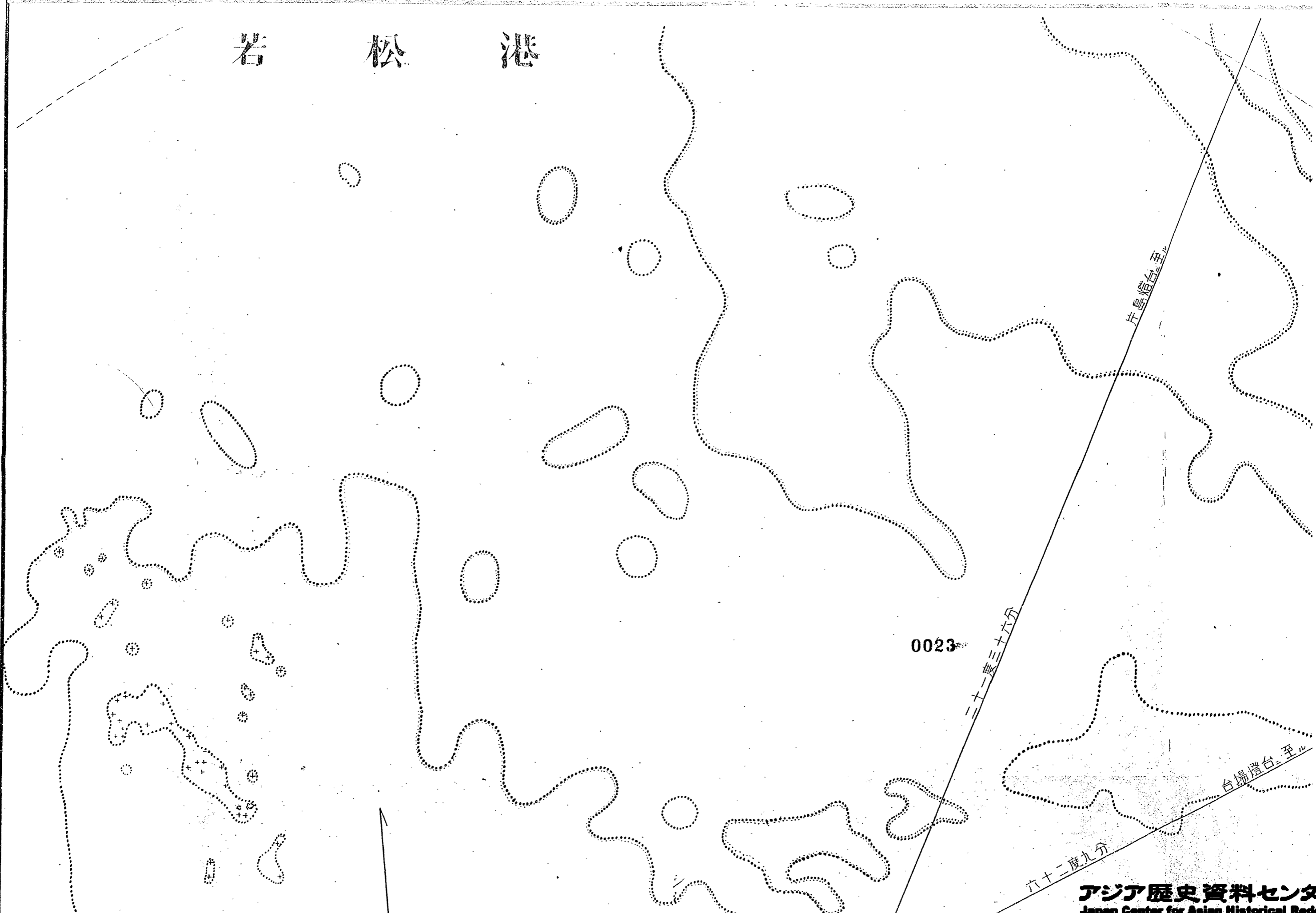
底浚渫工事竣功ノ爲施行セントスルモノニ有之

内務省

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	<table border="1" data-bbox="699 667 1002 1019"><tr><td>1</td><td>2</td></tr><tr><td>3</td><td>4</td></tr><tr><td>5</td><td>6</td></tr></table>	1	2	3	4	5	6
1	2						
3	4						
5	6						
分割撮影 した理由	A 3 判以上のため						
上記のとおり分割撮影したことを証明する。  13 年 6 月 22 日							

# 若松港



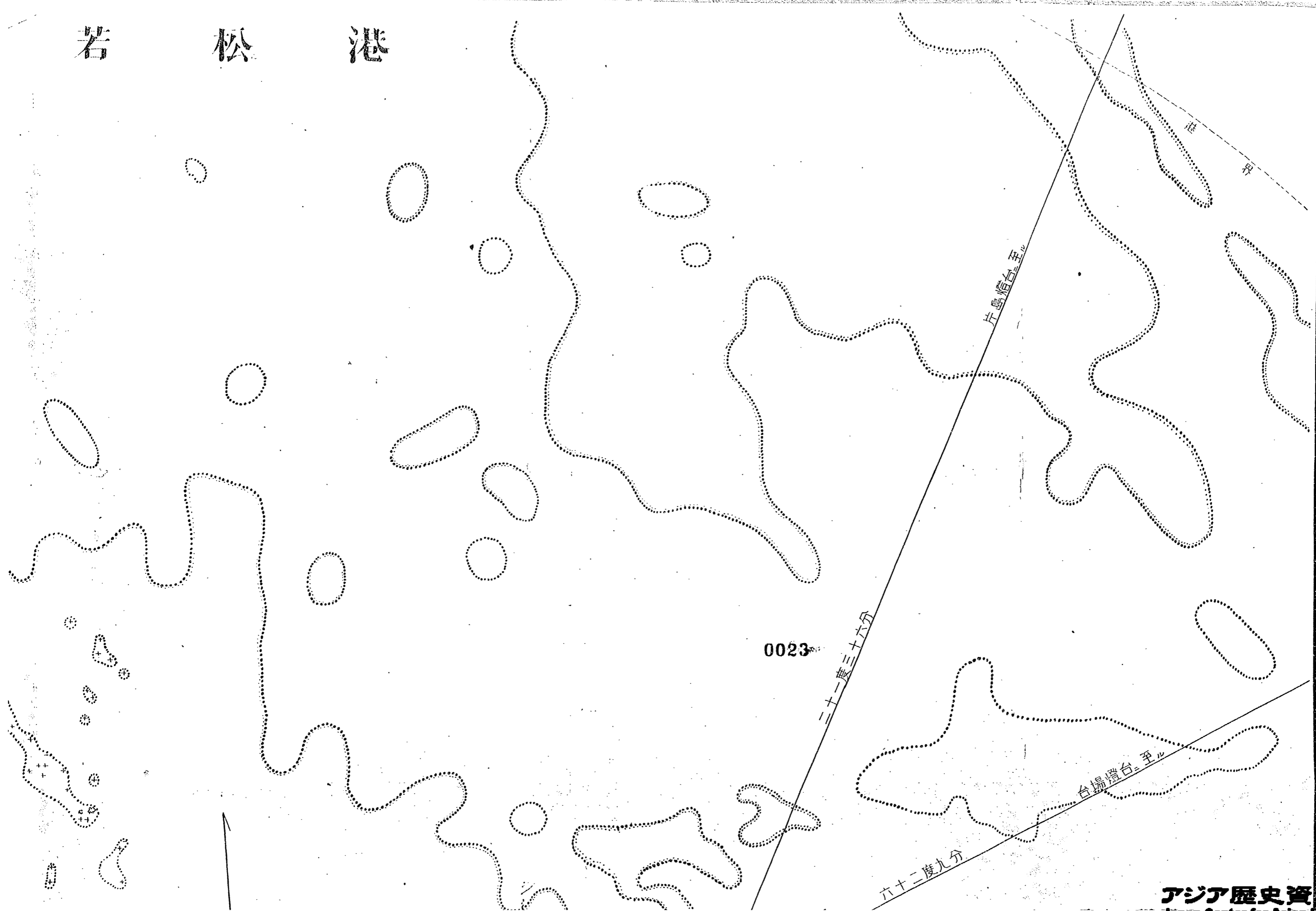
0023

片島燈台至ル

六十二度九分

台場燈台至ル

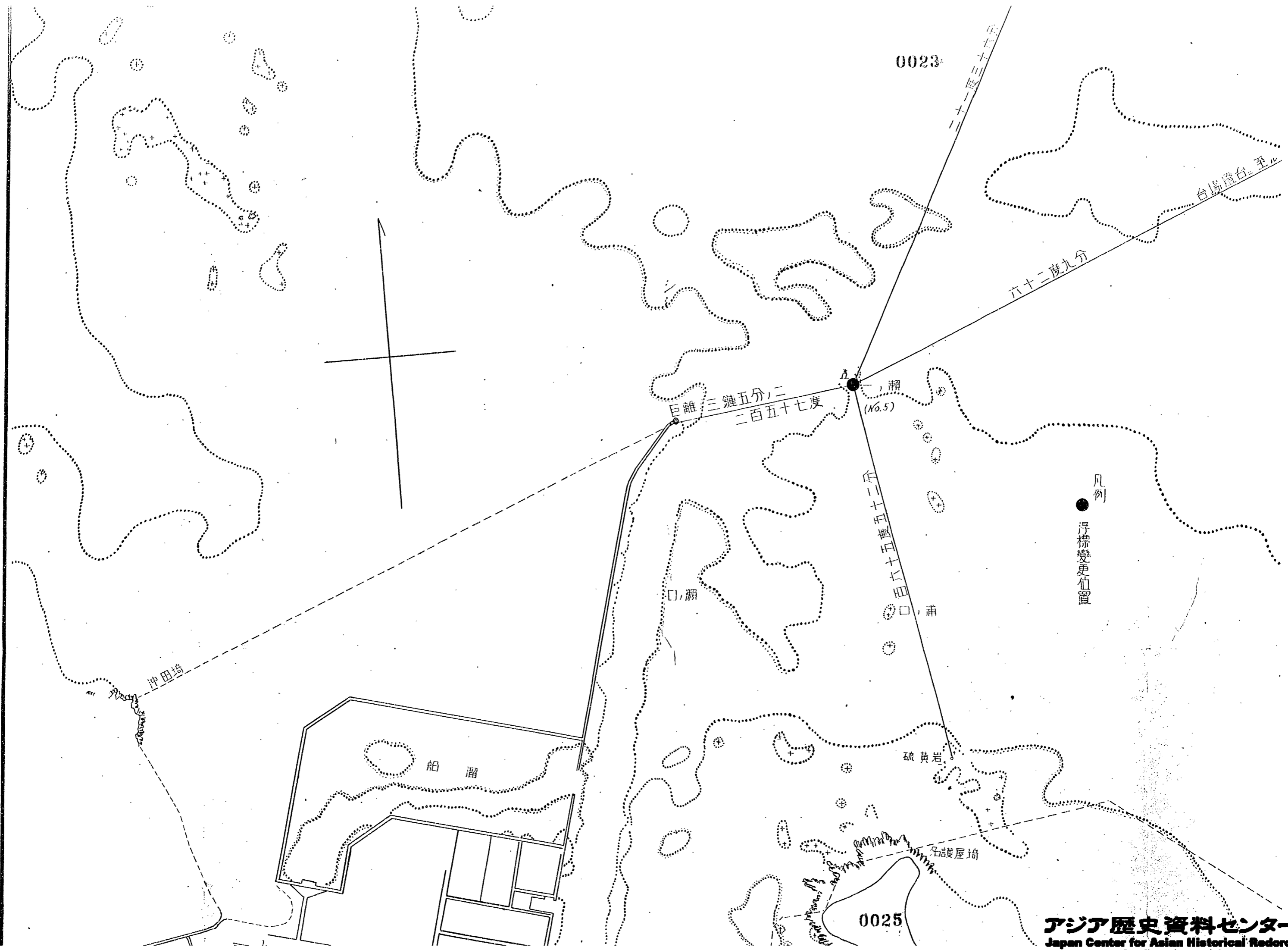
# 若松港



0023

0024





0023

六十二度九分

台場遺台 至此

巨離 三鐘五分、二  
二百五十七度

瀬 (16.5)

125度55分25秒

凡例  
● 浮標變更位置

沖田崎

船溜

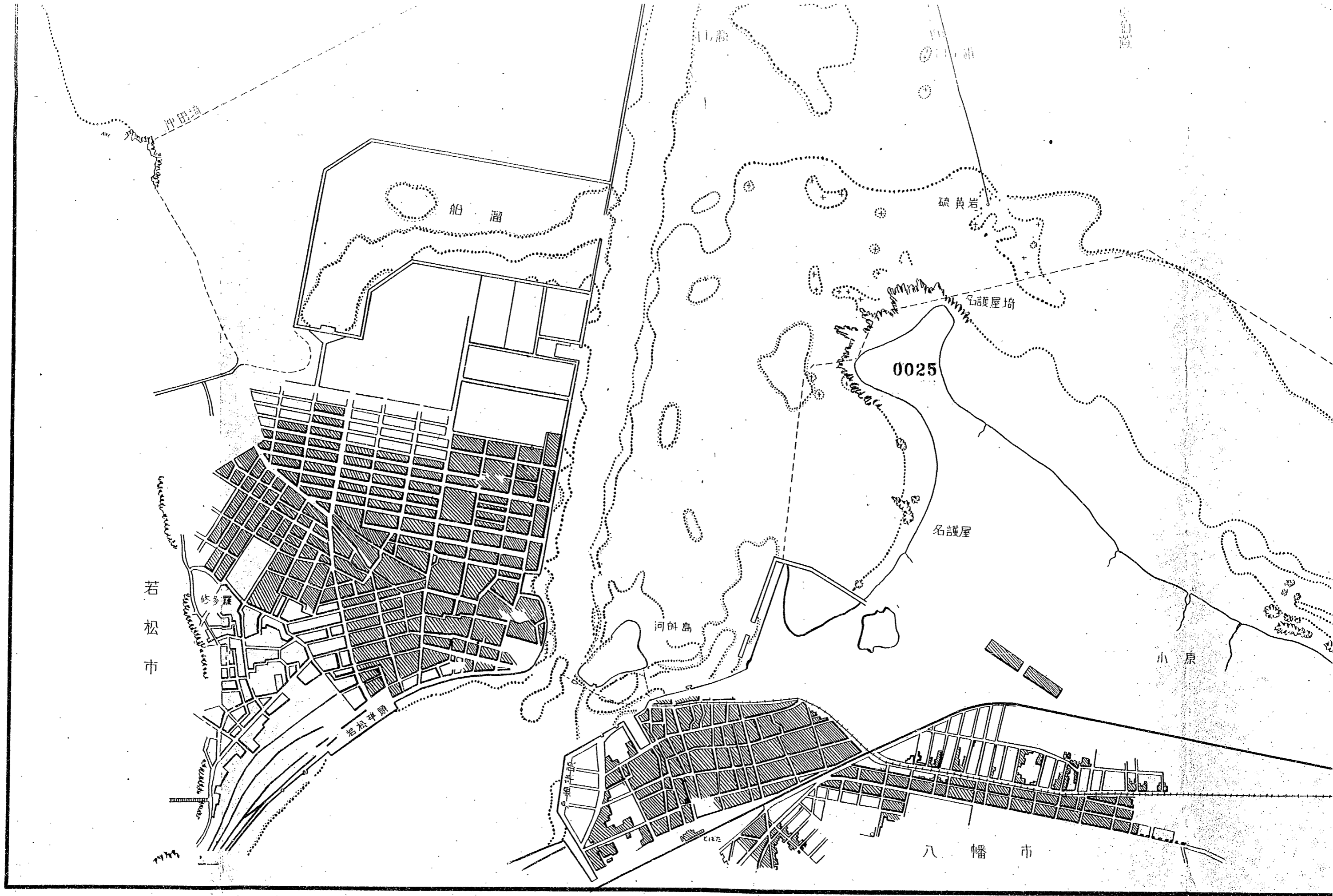
瀬

硫黄岩

名護屋崎

0025





若松市

船溜

河内島

0025

名護屋

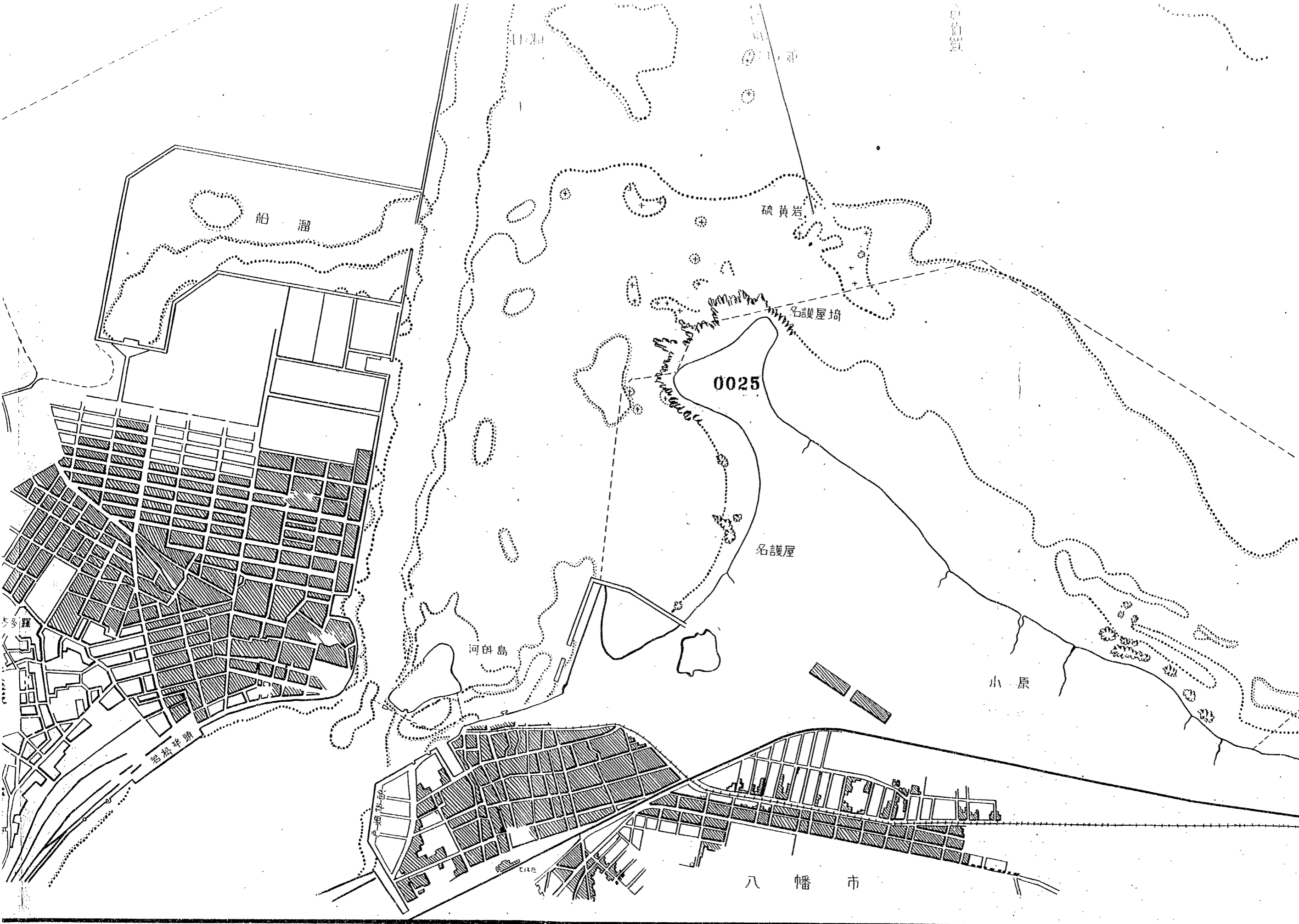
硫黄岩

石護屋崎

小原

八幡市

0027



0026

0025

0027

0028